



浅小HP
QRコード

あさなしい

令和3年12月20日（月）No.28

文責：校長 矢田部瑞穂

学校にはドラマがある

私は子どもの頃からずっと学校が好きです。学校で仕事をするようになってからも継続して学校が好きです。少し立ちました。それは、学校にはドラマは、いよいよ冬本番の早朝とても風の強い朝でした。風に吹き飛ばされないよをと、懸命に歩く姿を400メートルの登校路しました。子どもたちは、んかしたり、先生に怒られ長しています。「人と関わるもとても大事な力になると思い、育館での遊びを推奨しています。友達です。この良き伝統を守り続けていくために、大人は子どもを信じ、少し余裕をもって見守っていききたいなあと、師走の慌ただしさの中で思いました。冬休みまで一週間となりました。一日一日を大事に過ごしていきたいと思ひます。



止まってその理由を考えてみましたがあるからだと思ひました。写真に見た場面です。小雪混じりの6年生のHYさんが、うに2年生のMRさんの手写真に収めました。わずか、にも、そこにドラマがあり泣いたり笑ったり、時にはけたりしながら、日々確実に成ことができること」がこれから先朝の徒歩登校や休み時間の外や体本校は、全校の先生が担任で全校児童が

ヨルダンフェアin能代

6年生企画！「なかよし遊び」

HKさん
マイ箸づくりに精を出す



6年生が、「なかよし遊び」を企画してくれました。読書タイムを活用した短時間ですが、全校のみんなで遊ぶ時間を3回分計画してくれました。第1弾は、12月15日（水）に行われたじゃんけんピラミッド！運動会の色別に分かれ、ピラミッド型に並んだ教職員とじゃんけんをします。負けたらスタート地点に戻ります。最後まで勝ち抜いた数で勝敗が決まります。勝った子も負けた子もみんなに笑顔の花が咲く本当に素敵な時間でした。卒業まで残り3か月。大好きな6年生とたっぷりふれ合い、人のために頑張れる6年生からたくさん学ばせたいと思ひます。

12月16日（木）文化会館で行われたヨルダンフェアに招待頂き、昨年度からホストタウンの協力を頑張ってきた6年生が参加してきました。ヨルダン大使と一緒に箸づくりに挑戦したり、写真を撮ったり、楽しく交流できました。PTA授業参観でご覧頂いたように、6年生は、ヨルダンについてたくさんの学びを経て当日を迎えたため、大使のお話にも真剣に耳を傾けていました。

ゲームの説明をするTYさん（右）と真剣に聞く一年生！



年刊詩集「たるっぺ」入賞作品

「入選」(作品と名前が掲載されます)

- 1年 今野想太・畠山虹心
- 3年 金谷 煌
- 4年 野口美濤
- 6年 今野春菜

大海を知る!その13



浅小プライド

「佳作」(名前が掲載されます)

- 1年 山田恵士・武田孟親
- 2年 大庭颯夏・野沢佑太・平川悠樹・松村蓮華
- 3年 鈴木由愛
- 4年 大河千咲音・金谷光真
- 5年 今野心花・川端惟月・野沢奏太
- 6年 武田柚希



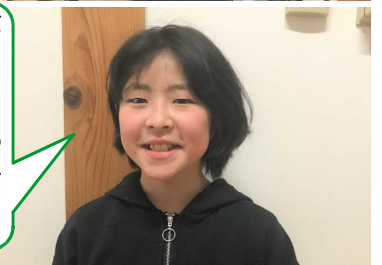
★題「じまんのじじ」
★種苗交換会で農林水産大臣賞を受賞したおじいさんのことを尊敬する気持ちが描かれた詩です。



★題「小さなお母さん」★お母さんが仕事で留守の日にやせ我慢して頑張るNさんの姿が健気に描かれた詩です。



★題「けっせんの日」
★題名に表れているとおりマラソンでライバルに負けたくないKさんの強い思いが凝縮された詩です。



★題「お母さんの『びよん』」★お母さんの口癖「んだびよん」を面白いMさんとのやりとりがユニークに描かれた詩です。



★題「指揮者のプレッシャー」★学習発表会で全校合唱の指揮者を任されたHさんのその重圧、緊張感がピンピン伝わる詩です。

おめでとう!おめでとう!



※佳作作品の詩の題名を紹介します

- ★山田恵士「ここにきてよかったな」
- ★武田孟親「めんどくさい」
- ★大庭颯夏「小さな体のくいしんぼう」
- ★野沢佑太「ムサシ」
- ★平川悠樹「つり名人」
- ★松村蓮華「大すきなにい」
- ★鈴木由愛「ミニお母さん」
- ★大河千咲音「お父さんに『質問ショー』」
- ★金谷光真「ぼくの田んぼ」
- ★今野心花「私の全力マラソン大会」
- ★川端惟月「おばあさんの笑顔」
- ★野沢奏太「いつもの帰り道」
- ★武田柚希「ししとうとの出会い」